

5つの重点施策

「安心して暮らせるまちを実現するために」

① 地域創生

杉戸町のシンボルストーリーである東武動物公園駅東口通り線の整備を推進するとともに、地域の皆さまと周辺のまちづくりについて検討し、中心市街地の活性化を図ります。

旧杉戸小学校跡地を「広場を中心とした、多世代が憩い、利活用できる公共空間」として再編するため、公民連携手法を用いて、施設の導入機能や事業手法等について引き続き検討を進めます。

町の雇用を創出するため、町内在住の方を新たに雇用する条件を満たした杉戸屏風深輪産業団地進出企業に対し、雇用促進奨励金を交付するとともに、創業者の発掘と育成を図るため、宮代町と共同で、創業支援等事業を実施いたします。

ます。

川の国埼玉はつらつプロジェクトによる大落古利根川の護岸散策路等の完成に合わせ、古川橋付近の護岸の一部を塗装したうえで、パネルを設置し町の魅力発信を行うとともに、カヌー教室などの川を活用した事業を実施し、地域資源と新たな水辺空間を活かした魅力あるまちづくりの創出に取り組みます。

町の観光情報のPRを目的とした電車内のドアステッカーを作成し、町外へ積極的な情報発信を行うことで、交流人口の拡大を図ります。

また、東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げるため、町内を通過するオリンピック聖火リレーの成功に向けた環境整備を実施するとともに、町の魅力発信に取り組めます。

町では、第5次杉戸町総合振興計画後期基本計画にて、特に取り組むべきテーマとして「地域創生」・「子育て」・「健康」・「安心・安全」・「環境」の5つを位置付けています。

町内巡回バスのコース再編等により利便性の向上を図るほか、杉戸屏風深輪産業団地内に整備された屏風フットサルパークに新たに照明設備を設置し、夜間利用を可能にすることで、若い世代などの交流人口の拡大を目指します。

育事業を実施し、保育の受け皿拡大を図るとともに、町立保育園の職員体制の充実を図ります。

子育て家庭を応援するため、子どもの成長記録や予防接種管理、町のイベント情報の閲覧などの機能を有する、スマホ対応の子育て支援アプリを導入するほか、町立保育園を利用する園児の使用済み紙おむつの持ち帰りをなくし、子育て家庭の負担軽減を図るなど、更なる子育て支援の充実を図ります。

より良い教育・保育環境の整備として、杉戸中学校の外壁・屋上防水改修工事、及び南放課後児童クラブの建て替え工事の設計業務等を実施いたします。

杉戸第三小学校、泉小学校、高野台小学校をモデル校とし



大落古利根川護岸

② 子育て

多様な保育ニーズに対応するため、町立幼稚園で通常の保育終了後と夏休みなどの長期休業期間を対象に預かり保

③ 健康

病気の予防や早期発見を推進するため、妊娠を希望する女性やその家族などに対して風しん予防接種を支援するなど、各種予防接種の充実を図ります。また、骨粗しょう症検診の実施回数を増やすなど、健康長寿のまちづくりに取り組みます。

④ 安心・安全

多発する自然災害に備え、「安心・安全」を実感できるまちづくりを推進するため、冠水対策として、町道Ⅱ級18号線雨水対策整備工事を実施するとともに、杉戸深輪産業団地調整池排水ポンプを改修いたします。

住民の皆さまが迅速に安全確保できるよう、洪水ハザードマップ改訂版作成や、西地区と泉地区への土のうステーション設置を行うほか、引き続き、防災行政無線デジタル化整備工事を実施いたします。

通学路や歩道橋の安全を確保するため、引き続き、町道Ⅱ級1号線歩道整備工事を実施するほか、町道795号線日光側歩道橋及び町道792号線浅草側歩道橋補強補修工事を実施いたします。



洪水ハザードマップ

⑤ 環境

再生可能エネルギーの利用を促進し、地球温暖化対策を推進するため、住宅用太陽光発電システムの設置や次世代自動車の購入に対する助成を継続するとともに、新たに、住宅用蓄電システムの設置に対する助成を実施いたします。

豊かな自然環境を保全するため、引き続き、合併処理浄化槽の普及促進を図るほか、生活環境の向上を図るため、南側水路護岸補修工事（堤根地区）の設計業務を実施いたします。

さらに、省エネ化の推進やコスト削減を図るため、道路照明灯のLED化を計画的に実施いたします。



環境センターとソーラーウェイ

その他の施策

行財政運営の施策では、杉戸町の未来を創生すべく、2021年度から10年間のまちづくりの指針となる「第6次杉戸町総合振興計画」を策定いたします。

キャッシュカードによる税金などの口座振替の申込みを役場窓口でできるようにするほか、新たに保育料、後期高齢者医療保険料、介護保険料のコンビニエンスストアでの支払いを可能にするなど、住民サービスの更なる向上に取り組むとともに自主財源の確保を図ります。

障がい福祉の施策では、よりきめ細やかな就労支援を実施するため、杉戸町障がい者就労支援センターの職員体制の充実を図るとともに、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、第6期杉戸町障がい福祉計画及び第2期杉戸町障がい児福祉計画を策定いたします。

て、杉戸町学校運営協議会を新たに設置し、学校運営に地域の皆さまの意見を反映させることで、地域とともにある学校づくりを推進するほか、児童・生徒の学力向上を目指し、先進的な取組として、小学校3年生から6年生及び中学校1・2年生を対象に、民間機関による総合学力調査を実施いたします。



すぎと幼稚園・すぎと保育園での風景

生涯学習の施策では、「地域と住民に役立つ図書館、夢をかなえる図書館」の実現を目指し、業務の一部に民間活力を導入することで、図書館サービスの充実を図ります。

観光振興の施策では、引き続き、宿場まつり等のイベントを開催し、町内外へ杉戸宿の魅力を発信するとともに、杉戸宿魅力発信拠点施設「流灯ふれあい館」と新たな水辺空間を活用したにぎわい創出に取り組めます。



カルスタすぎと